

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

|    |                    |
|----|--------------------|
| 所在 | 東京都千代田区岩本町 2-10-12 |
| 園名 | 岩本町ちとせ保育園 0歳児      |

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

ひかり ～光や影の存在に気づき遊びの中で触れる～

<テーマの設定理由>

園のサンルーム(半戸外)で水遊びをしている際に、水が太陽の光で反射して天井が光っていることに気付いて指差しをして光に興味を持つ子どもがいた。

### 2. 活動スケジュール

7月～ 水に反射する太陽光の動きを追う  
11月～ スケルトン積木で遊ぶ  
12月～ ライトテーブルで遊ぶ  
1月～ 電子黒板を使用して遊ぶ  
3月～ カラーセロハンで遊ぶ

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

室内環境：自然光の入るサンルーム（半戸外）

遊戯室全面に暗幕を設置し、日光を遮り、部屋を暗くして光を明確に捉えられるように環境を設定

物的環境：ライトテーブル、電子黒板、アクリル水槽、アクリルトレイ

光を通す道具の用意：カラーセロハン、レインボーブロック、オクトレンズ、マグビルド、色水のペットボトル

カラーセロハンで作成したちょうちょ

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・ 水に反射する太陽光の動きを追う
- ・ アクリルス水槽に入れた水が反射して動く様子を観察
- ・ 保育室でレインボーブロック・マグビルド等スケルトン積木で遊ぶ
- ・ サンプルームでレインボーブロックに自然光が入り、床や壁に反射することを発見
- ・ ライトテーブルを使用し積木等（マグビルド、オクトレンズ、レインボーブロック、動物ブロック、カラーセロハン）で遊ぶ
- ・ 電子黒板を用いてクリア積み木を観察したり見立てて遊ぶ
- ・ セロハンで作成したちょうちょを使い戸外で光遊びを楽しむ

##### 動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり)

- ・ サンプルームでレインボーブロックで遊ぶ。太陽光の反射で壁や天井にキラキラと点のようなものが広がり、それを発見し指さしたり「きらきら」と言ってベビーサインで仕草で保育士に伝えてきた。積み木を動かすと光の反射が動くことに気づき、保育士が積み木を動かすとそれを「まてまて」と言いながら追いかけて遊んだり、自分でブロックを持って動かそうとする。
- ・ レインボーブロックが反射して人工芝にうつる色付きの影に気づいた子どもがつかもうする。しかし、実際に物はないので取れず、“あれ……なんでだ……”というような不思議そうな表情をしていた。「あれ」「ない」など言葉にしながら繰り返し色付きの影をつかもうとしていた。
- ・ 暗幕を閉めて暗い中でライトテーブルで遊んだ。普段と違う雰囲気であったが戸惑うことなく興味をもって取り組んでいた。テーブルの上でレインボーブロック、マグビルドを重ねて遊んでいた。カラーセロハンを出すとセロハン同士を重ね合わせたりセロハンの上や下に積み木をいれてみたりとそれぞれが自分で工夫しながら動かして遊んでいた。キラキラと光る積み木をじーとながめ集中して遊ぶ様子が見受けられた。
- ・ 電子黒板のカメラの拡大機能をつかってレインボーブロックを観察したり、見立て遊びをした。どの児も集中して画面をみつめていた。
- ・ 戸外で厚紙にセロハンを貼ったちょうちょを動かして遊ぶ。地面に映るちょうちょの影を発見する。「いた!」「ちょうちょ」台紙をもってひらひらさせると「かわいい」など言って地面に反射する様子を観察していた。

## 活動の様子



## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・負担なく行うため数日かけて行ったことで子どもたちも目新しい玩具に物応じすることなく意欲的に遊ぶことが出来た。
  - ・0歳児でも自発的に光や影の存在に気付く様子があり、指差しや喃語、ベビーサインなどで見えた物、感じた物を伝えてくる様子があった。子どもの気づきのアクションに応答的に応え共感することを心掛けた。
- 声をかけて遊びを進んで展開させていく場面と玩具や道具を用紙して声を掛けすぎず見守る場面をつくるように配慮した。個人差はあったが自分で考えて玩具同士を組み合わせ工夫して遊ぶ姿があった。